

商品名

型式

真空乾燥用プレートヒーター IRP3W型

写真



写真1 IRP3W

説明

部品の真空乾燥用ヒーター

特長

1. 汚れを嫌う半導体や工業部品の乾燥・加熱、及び真空タンク内の乾燥にも使用されます。
2. 放射面には特殊遠赤コーティングを施したことにより、遠赤外線放射率を高めた放射熱で被加熱物を加熱します。
3. 乾燥ラインの清掃時に水が掛かっても大丈夫です。
4. シーズヒーターを使用しているので、衝撃による破損の心配がありません。
5. ヒーターの熱がアルミ板に効率よく伝導するようカバーをかけ、しっかりリベット打ちしてあります。
6. 裏面への放熱を極力防止するために二重の遮蔽板を施しました。

用途

洗浄後の部品（金属・樹脂・ガラス・液晶・プラスチック材料・レンズ・鋳造品等）の乾燥

取付

ヒーターは被加熱物に放射面を向けて取り付けてください。また、ヒーターと被加熱物の距離によって、被加熱物の乾燥具合や温度も変わってきます。なるべく距離が調節できるように取付方法を設計してください。

仕様

1. 電源 : 単相 200V
2. ヒーター : SUS304 φ6.5 シーズヒーター
3. 放射面 : 特殊遠赤コーティング 黒色
4. 裏面 : SUS ケーシング 取付孔2ヶ所長孔

種類

表1 真空乾燥用プレートヒーター

型番	電圧	容量	L	Le	W	W/cm ²
IRP3W	200V	500W	300	255	105	2.4

図面

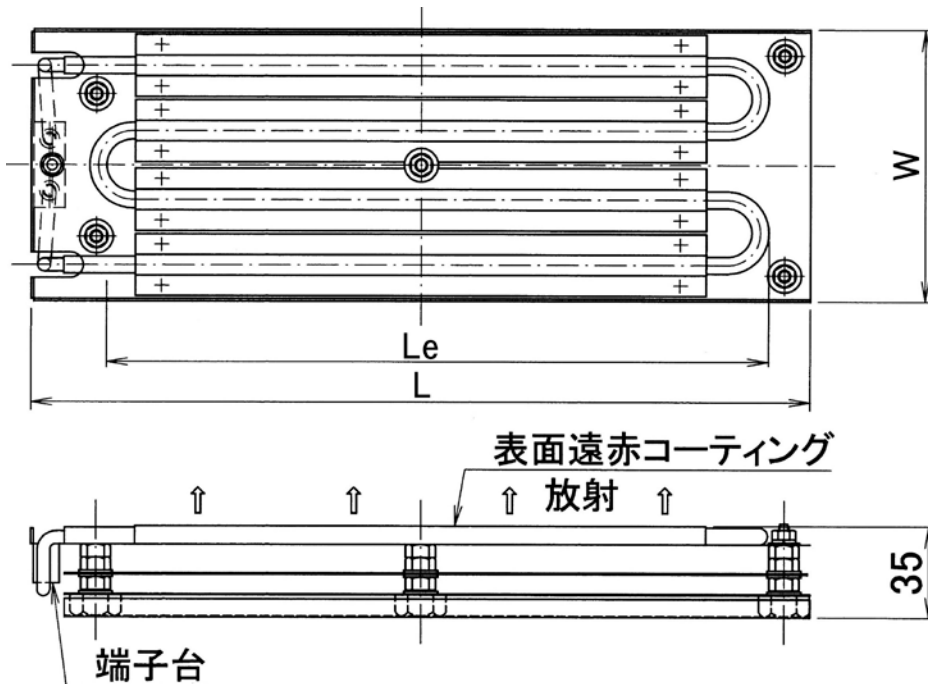


図1

⚠ 注意

1. ヒーター本体に湿気が掛かる場合は二重絶縁構造を取ってください。
2. 真空環境での使用に関しては低真空までしか対応できません。

◎性格の不一致◎

200V仕様のヒーターは220Vの電源で使うと、電圧は10%増加ですが、発生する熱量は約20%多くなります。「10%位ならいいだろう」と軽く考えないでください。ヒーターは切れ易くなります。キレタ…電圧の不一致は、過熱の心配もあります。

[空気加熱ヒーター取扱上の注意](#)をお読みください。